

目次

議案の概要・
常任委員会での主な質疑 --- 1~2P
市政に関する
一般質問の概要
一般質問通告一覧・ ----- 3~5P
議案の表決結果 ----- 5P
決算審査特別委員会での
主な質疑・表決結果 ----- 6P

とがね市議会

だより

第150号 平成24年2月1日
発行 東金市議会
編集 議会報編集委員会
東金市東岩崎1-1
TEL 0475 (50) 1181



東金市消防団出初式

1月8日、東金中学校のグラウンドを会場に開催された出初式。火災や災害に備え、日頃から訓練を重ねている消防団員の皆さんの力強い行進が見られました。

議案の概要

改正する条例

東金市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

【第1号議案】市職員の給料改定等を行うため、「東金市職員の給与に関する条例等」の一部を改正する条例の制定について、議会の議決を求めるもの。

【第2号議案】(原案可決・賛成多数) 市税条例の一部を改正する条例の制定

【第4号】(現下の厳しい経費削減) 平成23年度東金市一般会計補正予算(第4号)

補正予算

平成23年度東金市一般会計補正予算(第4号)

【第6号議案】(原案可決・賛成多数) 済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律等により、地方税法等が改正されたことに伴い、関係規定について所要の改正を図るため、「市税条例の一部を改正する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

【第7号議案】(原案可決・賛成多数) 平成23年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

【第8号議案】(原案可決・賛成多数) 平成23年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第3号)

【第9号議案】(原案可決・賛成多数) 平成23年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第4号)

平成23年第4回東金市議会定例会

東金市土地開発公社の解散や指定管理者の指定など10議案を可決

平成23年第4回東金市議会定例会は、11月28日から12月14日までの17日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の10議案が可決されました。また、継続審査となっていた平成22年度各会計決算認定11議案が可決されました。なお、同じく継続審査となっていた陳情1件が不採択となりました。

一般質問では、14名が登壇し、市政全般についての個人質問が行われ、今定例会から本格導入された一問一答方式での質問を行いました。



信号機設置が予定される田間地の交差点

【第6号議案】(原案可決・賛成多数) 議会の議決を求めるもの。

既定の予算額1億7千円に歳入歳出それぞれ1億4,473万2千円(生活保護扶助事務費や山武郡市広域水道企業団への基準外繰出し増額分等)を追加し、予算の総額を1億7,322万8千円とする。

平成 23 年度東金市ガス事業会計補正予算 (第 2 号) 【第 10 号議案】

予算第 3 条に定められた収益的支出の既決予定額のうち、ガス事業費用に給料等 26 万 5 千円を追加し、補正後の予定額を 11 億 8,867 万円とすることについて



嶺南・正気西部クリーンセンター

【第 9 号議案】

汚水処理施設保守点検業務委託について、平成 24 年度を期間とし、限度額を 1,336 万 7 千円以内とする債務負担行為を設定することについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

産業廃棄物運搬処分業務委託について、平成 24 年度を期間とし、限度額を 5,023 万 2 千円以内とする債務負担行為を設定することについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

【第 5 号議案】

東金市土地開発公社を解散することに、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

【第 4 号議案】

東金市簡易マザーズホームの指定管理者の指定 (東金市簡易マザーズホーム) について、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

【第 3 号議案】

東金市福祉作業所の指定管理者として、社会福祉法人東金市社会福祉協議会を指定することについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

その他

指定管理者の指定 (東金市福祉作業所) 【第 3 号議案】

東金市福祉作業所の指定管理者として、社会福祉法人東金市社会福祉協議会を指定することについて、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・賛成多数)

請 願 ・ 陳 情

◆各常任委員会での主な質疑の概要

< 総務常任委員会 >

◆第 2 号議案「市税条例の一部を改正する条例の制定について」

問 今回の寄附金控除について改正前にも寄附行為があったと思うが、それらの件数はどのようになっているのか。

答 平成 21 年中の適用は 51 名で、減額した税額の合計は 108 万 1 千円、平成 22 年中は 34 名で、110 万円ほどが減額されている。

◆第 6 号議案「平成 23 年度東金市一般会計補正予算 (第 4 号) について」

問 交通安全施設整備事業について、市内には危険だと思われる交差点が田間の区画整理の中以外にもあると思う。今後は改良しないと危険だという交差点について当初の予算組みの中で盛り込むべきだと思うが、その辺の考え方は。

答 交差点に信号機を設置するという場合、子ども達のたまり場の部分が必要になったり、必ず部分的な改良が伴う。今後は、面整備をする

場合には、予算組みの段階で信号機がつく場合になっても手戻りがないような最終形で交差点をつくるようにしてゆきたい。

問 まちの駅利用型観光情報発信事業について、予算を組んだ中でどういった効果があり、来年度はどのくらいの予算を組もうとしているのか。また、インターネットでどのくらいアクセスがあったのか。

答 八鶴湖畔にある観光案内所の来訪者数は平成 22 年度で 2,562 名であり、今回はそれに WEB 上での情報発信をするので、更なる東金市の情報を得る方が増えてきて、その方々にいかに来ていただくかというところである。来年度の予算は 213 万円くらいを予定している。今現在のホームページへのアクセス数はわからないが、今後新しい情報を付加するような体制を今年・来年で構築し、多くの方に見ていただけるような状況を作っていきたい。

< 文教厚生常任委員会 >

◆第 3 号議案「指定管理者の指定について (東金市福祉作業所)」

問 福祉作業所では人権費比率が 86.4% で、指定管理期間内での経費削減は難しいと思うがどうか。

答 人件費が経費の大半を占める中で、事務費・事業費の削減となるとサービスの低下にも繋がりがかねないということもあり、経費の削減というのは非常に難しい。

問 景気悪化の中で、企業からの発注量に変化はあるか。

答 受注の状況だが、紙製の弁当箱の組み立て、ブラインドの部品の組み立て等で、工賃は月平均で、平成 21 年度が 5,700 円、平成 22 年度が 6,000 円、本年度は新たに、携帯電話の開閉部分のねじの組み立てを受注し、本年 10 月末現在で 8,300 円と増加している。

◆第 4 号議案「指定管理者の指定について (東金市簡易マザーズホーム)」

問 利用者負担の上限額の世帯状況と母子家庭の状況は。

答 10 月末の登録者数、55 名で生活保護世帯が 1 世帯、市民税非課税世帯が 11 世帯、市民税課税世帯が 39 世帯、それ以外の世帯が 4 世帯である。また母子世帯は 10 世帯である。

職員の質の向上についてどう考えているか。

答 発達障害児研修、感染症予防研修等に出席し、知識を広めている。

◆第 7 号議案「平成 23 年度東金市介護保険事業特別会計補正予算 (第 2 号) について」

問 保険給付費に関して、自宅待機者、105 人の世帯等の内訳は。

答 ひとり暮らし世帯が 38、夫婦のみ世帯が 18、その他の世帯が 49 である。

問 当初予算での見込はどれくらいみているのか、高額の補正予算を組まない状況は出来ないのか。

答 次年度以降の推計は行っているが、保険給付費を高く設定すると、保険料にも影響が出るので、ぎりぎりで設定している。また、ここに来て増加傾向が著しい。

< 建設経済常任委員会 >

◆第 8 号議案「平成 23 年度東金市下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号) について」

問 処理単価が、平成 18 年度と比べるとかなり上がってきているが、推移の状況は。

答 平成 18 年度から 21 年度までは、1 トンあたりの単価は 18,690 円であったが、平成 22 年度は 20,265 円、平成 23 年度が 20,475 円と、ここ 2 年は単価が上がっているが、これは入札の結果、単価が上がったものであり、市の設計や内容を変えたこと等によるものではない。

問 委託先を 1 社とした場合、どのような問題があるのか。

答 県内の自治体や長生圏域の状況も調べているが、1 社のみの自治体、同一単価で 2 社、単価を変えて 2 社の自治体もある。この震災の経験を踏まえ、リスク分散のため 2 社とすべきと考え、今回 2,300 トンまでは 1 社とし、平成 24 年度にリスクが発生した時に対応し易い環境を整えたものである。

◆第 9 号議案「平成 23 年度東金市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 2 号) について」

問 汚水処理施設の保守点検業務の委託料の予定価格について、過去 2 ～ 3 年の落札状況は。

答 平成 22 年度は、福岡地区が加わり、処理場が 4 ヶ所となったため 2 本に分けて発注を行い、落札率はともに 85% 台であった。平成 21 年度までは、3 地区の処理場を個々に 3 本で発注してきたが、平成 21 年度の落札率は、73 ～ 76%、平成 20 年度が約 70% であった。

◆第 10 号議案「平成 23 年度東金市ガス事業会計補正予算 (第 2 号) について」

問 給料を約 111 万円増額補正しているが、管理職などの等級の高い職員の異動によるものか。また時間外手当は、どの程度の残業時間を予定しているのか。

答 昇格した職員 1 名と異動で交替した職員が前任者と比べて、等級の高い職員が入れ替わったためである。また残業は 9 名分で年間 129 時間、月 1 人あたり約 10 時間を見込んでいます。

※お知らせ

公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。

市政に関する一般質問

行財政

都市計画税のこれまでの使用先は

清風会 小倉 治夫

問 都市計画税は、目的税と聞きますが、その目的とこれまでの納税額を伺う。またその使用先は、納税者が納得できるような適正に使用されるべきと考えるが如何か。

答 都市計画税は、都市計画事業や土地画整理事業を行うための目的税として設けられており、昭和51年度に課税を開始している。手元の数字では、平成10年度からの納税額は約60億円であるが、この10年間は、主に下水道事業に使われてきている。但し、それ以前においては、土地画整理事業や街路整備事業、都市公園の整備事業などに使用されてきた。

が、現在のところ具体的な事業計画を予定していないことから、多額の費用を要する下水道の処理施設の更新事業や償還費用に充てている。なお、その効果については、下水道供給地域のみならず、下流域の農地等の水質保全につながるものと考えている。



都市計画税を活用し整備された田間中央公園

行財政

来年度の予算編成の基本方針は

蒼政会 今関 正美

問 平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の

答 総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

平成24年度の予算編成における財政の見通しと政策の基本方針や重要施策を伺う。また予算の総額をどの程度見込み、そのうち経常一般財源と経常経費をどの程度想定するか。

防災・防犯

房総沖地震に関する情報収集は

社会民主党 水口 剛

答 財政見通しは、経済活動の停滞による税収の落ち込みや震災復興財源捻出のため国が歳出削減を表明していることから、今後、国の補助金等が縮減されることなどが予想される。市税についても、固定資産税の評価替えによる減額も見込まれること等から厳しいと認識している。重点施策としては、第三期基本計画に掲げた「子育て支援・地域医療充実・地域経済の活性化支援」等を設定している。なお、経常一般財源の主体となる地方交付税は、国の地方財政計画が示されていないため現在では見込みがでない。経常的経費では、人件費は退職者相当を補充しているが減少傾向で、公債費もピークを過ぎたが、扶助費は今後も増加が予想される。

問 メディアや各大学、民間のシンクタンクなどから、房総沖地震は、明日起こっても不思議ではないようなことが報告されている。南は浜岡原発、北は東海原発、相模原には米国の原発があり、また、3・11の大震災の時には、市原の石油コンビナートで火災が起き、その300メートル先には劣化ウランがあるという危険な状態であった。房総沖地震に関する情報収集と、それに関する認識について伺う。

答 房総沖の地滑りが起きていたという話も新聞で拝見した。大震災の発生確

率が高い。例えば、三陸沖から房総沖の海溝寄りではマグニチュード8.6から9.0前後の地震が30年以内に30%の確立で起きるといわれている。また、東海地震等については、もともと高い数値が示されていることから、いつか地震は起きると予想されるので、常に備えておく必要があると認識している。

交通

交通不便地域の解消策は

志政会 前嶋 里奈

問 市民アンケートで不満足度の高かった公共交通の充実において、現在市の交通網が抱える問題点とその改善策は。また交通不便地域へのデマンドタクシー導入の検討状況と実証運行の計画を伺う。

答 交通不便地域を鉄道駅から1km以上、バス停から300m以上離れている所と捉え、この不便地域が市内全域に散在しているという課題がある。その改善に向け現在、地域公共交通協議会において、総合交通計画の策定を進めている。

策定を進めている。アンケートの結果や路線バス、循環バス利用者の声を踏まえ、「移動したい時間にドアトゥードアで移動したい」、「空気を運ぶべきではない」といった地域ニーズに対応するため、各地域と鉄道や路線バス、市街地等を結ぶため、デマンドタクシーを市内全域に導入することが提案された。今後は、サービス水準や運行形態等の検討を経て、平成24年度後半から実証運行に入る予定である。



導入の検討が進められているデマンドタクシー（イメージ）

交通

医療センターへのアクセスの充実を

陵志会 塚瀬 一夫

問 現在策定を進めている総合交通計画は、東金九十九里地域医療センターの開業にも関わると思われるが、考え方を伺う。また、現在福岡地区と豊成地区で運行中の循環バス、その補助金で運行している北中学校スクールのバスと源・上布田線は、今後どうなるのか。

答 医療センターへの足の確保については、計画の中でも民間交通事業者を主体に位置づける予定である。現在千葉県バス協会との協議を進めており、数社から積極的な申し出も出ており、また一方で東金駅と医療センターをつなぐ路線となるデマンドタクシーの行き先としての

位置づけを検討している。また、市内循環バス2路線については、平成24年度後半からのデマンドタクシーの実証運行の結果を十分検証し、平成25年度中に結論を出す予定であり、北中バス等も交通計画の中で利便性を踏まえ効率化を図るための改善・整備の施策の一つとして位置づけられている。

交通

ヘルメット着用の啓発の充実を

公明党 中丸 悦子

問 自転車に乗るときは、子どもから大人まで、年齢に係らずヘルメットを着用するべきと思う。着用を促している生徒たちはきちんとかぶってほしいが、学校の帰り道になると、ヘルメットを持ちながらかぶらない姿が見られる。特に中学生には学校からの啓発の更なる充実をお願いしたい。

答 交通事故から身を守る、尊い命を守るための教育はとて大切なことである。これまで交通安全の指導には努めてきたが、今後もさらに登下校における自転車通学時のヘルメット着用に関する指導の徹底を図るよう、学校に指導していく。また、日常生活においても、着用の重要性を啓発していきたい。

死亡事故があったばかりであり、二度とこのような事故がないよう、もし自分が事故に遭ったら、家族はどう思うかなどの観点からも、命の大切さを学級指導で扱うよう仕向けていきたい。

市役所1階ロビーで本会議をご覧いただけます。

現在、議会中継放映の試行として、市役所庁舎内に限って議場の中継放映を行っています。市役所1階のロビーに設置されたテレビで、本会議の様子をご覧いただくことができます。

子 育 て

保育所の待機児童解消と
時間延長を

日本共産党 前田 京子

問 児童福祉法第 24 条では、保護者から申込みがあつた時は、それらの児童を保育所において保育しなくてはならないと定められている。東金市では 23 名が待機児童となり、産休明け、育休明けの子どもへの入所希望は切実である。待機児童の解消と、保護者の就労形態の多様化により、土曜日の保育時間延長を望む声もあるが今後の対応を伺う。

答 待機児童の解消については、幼児の入所者数が減少した保育所の幼児クラスを 1 クラス減らし、他の保育所で待機となつた乳児の受け入れを行うなど工夫に努めている。国県からの施設整備に対する補助金がなく、市単独で保育所整備を行う事は困難である。また、土曜日の時間延長については、財政面から 5 ケ所すべては困難であるが、1、2 ケ所での実施に向けて検討している。

建 設

各区からの要望事項の件数と
実施状況は

清風会 宍倉 敬文

問 近年の経済不況が続く中で、ここ数年は各地区からの身近な道路整備等の要望がかなり抑え込まれていると思うが、現在までに各地区から上がった要望事項の件数と実施件数を地区別に伺う。

答 データとして保存している平成 15 年度から平成 23 年 10 月末時点の状況であるが、東金地区（東金・日吉台・田間・嶺南・城西の各区を

含む）が、申請件数 161 件、実施件数 71 件。また公平地区では、申請件数 43 件、実施件数 16 件。丘山地区では、申請件数 28 件、実施件数 19 件。大和地区では、申請件数 49 件、実施件数 28 件。正気地区では、申請件数 118 件、実施件数 61 件。豊成地区では、申請件数 75 件、実施件数 40 件。福岡地区では、申請件数 101 件、実施件数 33 件。源地

環 境

地下水汚染の現状と改善策は

志政会 伊藤 博幸

問 本市における上水道の未普及地域の分布と世帯割合は。また昨年度、環境省が実施した地下水汚染に関するアンケート調査の結果では、市町村別の汚染判明実例が出ています。当市でも 18 ケ所の調査地点のうち 10 ケ所では何らかの有機性化合物が検出されたようだが、この現状をどう考えているのか。

答 山武水道企業団の給水区域は、全域となつているが、上布田地区と極楽寺地区の 593 世帯は未普及地域となつており 2.6% の割合である。次に、汚染判明実例については、毎年度県が行うアンケート調査に答える形で過去から現在に至るまでの現状を表したものである。10 ケ所の内訳は、揮発性有機化合物（テトラクロロエチレン）が 1 ケ所、重金属等（砒素）が 5 ケ所、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が 4 ケ所であるが、それぞれ市や県の定期調査や移動調査を続けている。

ガ ス 事 業

利益還元で販売価格日本一の
実現を

東金市民フォーラム 斉藤 範吉

問 ガス事業については、毎年 1 億円を超える利益が出るようだが、市民にとってガス料金は負担ではあるため、利益の一部を消費者に還元する必要があると考える。また、その結果、ますます強い経営体質に変化でき、市のガス事業は日本一になれると考

答 ガス事業の平成 22 年度決算では、未処分利益剰余金約 1 億 5 千万円を計上したが、この利益については利益積立金、災害準備積立金として積み立てをしていく。災害準備積立金については平成 24 年度に目標額の 5 億円に達する見込みであるが、如何か。

区では、申請件数 18 件、実施件数 12 件という状況となつている。

るため、それ以降は、需要家のニーズに対して検討し、その中でガス料金を算定するが、現在、経済産業省から原価計算に関する指導を受けて必要な計算をし、その中で今後の料金も決まってくるため、そうした中で安い料金で実現できればと考



西中地区のガスホルダー

教 育

小学校での放射能教育の実施を

公明党 佐竹真知子

問 今回の福島原発の事故により、多くの福島県民が避難を余儀なくされている。福島県の子どもたちが避難先で「放射能がうつる」と言われていじめに遭つたという話を聞き、とても胸が痛くなつた。

答 小学生のときから正しい知識を教える必要をとて感じているが、市では子どもたちに放射能教育をどのように行っているかを伺う。

答 平成 24 年度から、文部科学省作成の副読本を使った放射能教育が実施される。今年、県内で見られた福島県からの転校生に対する偏見やいじめには心を痛めたところであり、こういうことが起こらないよう、人権にも配慮した教育を行っていききたい。

教 育

給食費未納の解決方法は

陵志会 清宮 利男

問 小・中学校での給食費未納の解決方法として現在は、各学校長が私費として管理している給食費を、市の収入・支出に編入し「公会計」として扱い、より透明性を高めること、給食費納入者が不利益にならないよう、納入者が不利にならないようにするには、未納者をなくし、徴収率を 100% にすることであると考える。

答 納入者が不利にならないようにするには、未納者をなくし、徴収率を 100% にすることであると考える。そのためには教育委員会としては、ご指摘の「公会計」も含め、次の様な手順で

教 育 施 設

通学路の安全確保策を早急に

陵志会 石田 明

問 豊成地区で起こつた中学生の死亡事故は、歩車道境界ブロックが設置されなければ、死亡には至らなかつたのではないかと考える。大々的な道路改良ではなくても、水路に蓋を掛けるだけでも良いと思うが、安全・安心のための通学路整備を今後どのように進めていくのか。

答 豊成三区から豊成小学校間の通学路は、以前から市政座談会や地区、PTA からの要望等があり、平成 13 年度から平成 17 年度の間には、通学児童など歩行者の安全確保策として、歩行スペースの確保工事を実施し、また平成 22 年度には、「学童注意」

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(3月上旬発刊・掲載予定)
会議録検索のホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html>

一 般 質 問 通 告 要 旨 (通告順)

※全て個人質問 () 内は会派名

今関 正美 (蒼政会)

◇新年度予算編成について ◇経費節減の合理化における人件費等について ◇勤務成績の評定・職員の昇任と基本的姿勢等について

清宮 利男 (陵志会)

◇学校施設の設備と耐震化について ◇学校給食申込制度について ◇進入路整備について ◇教育方針について

石田 明 (陵志会)

◇地籍調査について ◇給食費未納について ◇いじめ問題について ◇通学路の安全確保策について

小倉 治夫 (清風会)

◇都市計画税について ◇電子自治体推進について ◇市民アンケートについて ◇東金九十九里地域医療センターについて

前嶋 里奈 (志政会)

◇市民アンケートについて ◇魅力あるまちづくりについて ◇東金九十九里地域医療センターについて ◇認定こども園について

宍倉 敬文 (清風会)

◇新年度予算と財政調整基金について ◇要望事項について ◇東金九十九里地域医療センターについて ◇商店街の活性化対策について ◇教育長の教育信念・学校給食について ◇空き家対策について

伊藤 博幸 (志政会)

◇水質汚染について ◇がん検診モデル事業について ◇心の教育について ◇元気アップ計画策定事業について

前田 京子 (日本共産党)

◇市内公共交通について ◇津波対策・放射能対策等について ◇保育行政について ◇東金九十九里地域医療センターについて

斉藤 範吉 (東金市民フォーラム)

◇生活保護費・国民健康保険について ◇東金市ガス事業改革について ◇東金九十九里地域医療センターについて

水口 剛 (社会民主党)

◇新年度予算編成の基本方針・10年間の総括等について ◇防災計画・放射能対策について ◇東金九十九里地域医療センターと地域医療について

中丸 悦子 (公明党)

◇ヘルメット着用の啓発・学校の空調機器整備について ◇土砂災害防止の取り組み・遠隔地の自治体との連携について ◇災害拠点病院と交通アクセスについて

佐竹 真知子 (公明党)

◇防災対策・展示軽自動車の課税について ◇入れ歯回収ボックスの設置・飼い主のマナー向上について ◇放射能教育・脳脊髄液減少症の啓発について ◇障害者等日常生活用具給付事業について

布施 栄亮 (公明党)

◇地域ブランド新登録制度について ◇防犯対策について ◇地区公民館の整備について

塚瀬 一夫 (陵志会)

◇新年度予算編成方針・5カ年計画・公共交通について ◇道路・排水路整備と下水対策について ◇通学路と教育環境の整備について ◇緑花木センターについて

※正・副議長及び議会運営委員長は、運用により一般質問を差し控えることとなっています。

◆平成 23 年第 4 回定例会表決結果一覧◆

Table with columns for item number, item name, and voting results for various council members (e.g., 前嶋里奈, 伊藤博幸, 清宮利男, etc.).

問 市には地区公民館が7館あり、それぞれが災害時の避難所として指定されている。避難所としての機能を果たせるような体制を...

教育施設 公民館の時の避難所として 公明党 布施 栄亮

の路面表示による注意喚起、そして豊成三区役員による「通学路注意」の看板を5ヶ所設置してき...

答 地区公民館については、災害時の拠点としての機能を果たせることとしてい...

また、停電時のトイレットの使用という問題もあり、簡易トイレなどもすぐに用意...

。また、一次避難所として早期に開設できるように体制を整えており、防災設備として発電機や...



一次避難収容所となる地区公民館

インターネットで会議録が検索できます 東金市のホームページ... http://www.city.togane.chiba.jpから 平成10年以降の市議会の本会議会議録の内容が検索できます。

Table with columns for item number, item name, and voting results for various council members (e.g., 前嶋里奈, 伊藤博幸, 清宮利男, etc.).

各会計決算審査特別委員会での主な質疑

開催日 平成 23 年 10 月 31 日・11 月 1 日・11 月 2 日
 委員長 石田 明
 副委員長 宍倉 敬文
 委 員 前嶋 里奈・清宮 利男・布施 栄亮・宮山 博



審査に先立ち、二期工事を終えた正気小学校を現地視察

◆第 7 号議案 平成 22 年度東金市一般会計決算の認定について

問 平成 22 年度の決算が黒字であったが、財政調整基金として積み立てを行わずに有効に活用していくべきと思うが、今後の方針は。

答 財政調整基金が 28 億円となったが、今後、医療センターや緑花木センター等の懸案事項もあることから健全財政とするためには、30 億から 40 億円程度の財政調整基金が求められる。またこれまで普通建設事業を削ってきたことから、補修により今後長期の使用が可能となるような事業を進めていきたい。

問 バス路線確保対策で市内循環バスの利用者一人あたりの負担はどの程度か。また今後、負担を軽減する対策は。

答 利用者一人あたりの負担額は、福岡地区と豊成地区で運行している市内循環バスの運行委託料から、運賃収入を差し引いた費用が 1 千 12 万円であり、これを利用者数で割ると、一人あたり 557 円となる。負担軽減策としては、利用者を増加させるため地区の推進委員会との連携強化を図ると共に、小学生のポスターの車内掲示や循環ルートの変更などを行っている。

◆第 8 号議案 平成 22 年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 平成 22 年度は、国保税の収納率が低下しているが、税率改正が影響しているものか。また、税率改正が影響しているのであれば対策は取っているのか。

答 平成 22 年度の収納率低下の要因として税率改正の影響があったことは否めないと考えている。このため、税額の増加により負担が大きくなる納税者に対しては、年 8 回の納期を 12 回にして 1 回の支払額を軽減するなどの納付の緩和措置を講じている。

◆第 10 号議案 平成 22 年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

問 後期高齢者医療の保険料について、収入未済や不納欠損があるが収納率向上対策は。

答 滞納者の中で市税も滞納している方については、市税の滞納整理に合わせて収納対策に取り組んでいるが、後期高齢者医療の保険料のみを滞納している方に対しては、本年度から収税課と国保年金課が連携して、両課合同で徴収体制を整え収納率の向上に努めている。

◆第 11 号議案 平成 22 年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について

問 平成 22 年度の介護サービス等給付費は、21 年度と比較してどうで

あったのか、また、よく利用された介護サービスは。
答 介護サービス等給付費は、高齢者及び要介護認定者等の増加により、平成 21 年度と比較して 1 億 5,302 万円の増額、6.2%の増率であった。また、平成 22 年度よく利用された介護サービスは、在宅サービスではデイサービスが 3 億 6,317 万円、ホームヘルプサービスが 2 億 7,228 万円、デイケアが 2 億 4,335 万円、施設サービスでは特別養護老人ホームが 4 億 5,197 万円、介護老人保健施設が 3 億 4,565 万円であった。

◆第 12 号議案 平成 22 年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について

問 市債が前年度と比較して約 4 億 4 千万円増額となっているがその理由は。

答 浄化センター改築更新工事に充てる市債の発行が多かったことと資本費平準化債を発行したためである。

◆第 13 号議案 平成 22 年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

問 農業集落排水事業を実施している各 4 地区の対象件数、接続率、平成 21 年度からの増減は。

答 平成 22 年度末現在において、福岡地区が対象件数 671 件、接続率 49.9%、前年度比 36 件増、松之郷地区が対象件数 304 件、接続率 69.7%、前年度比 7 件増、嶺南正気西部地区が対象件数 348 件、接続率 74.1%、前年度比 7 件増、上谷地区が対象件数 256 件、接続率 83.6%、前年度比 2 件増である。

◆第 16 号議案 平成 22 年度東金市ガス事業会計決算の認定について

問 営業活動は具体的にどのような活動をしているか。

答 毎年行われている産業祭において、今年度は山武郡市連絡協議会でブースを設けて、ガス器具等の展示、啓発を行う。また、供給改善工事、入替工事を行った際、近隣の方々へ都市ガスの PR 及び希望があれば内管工事の見積りをし、都市ガスへの切替をお願いしている。

◆第 17 号議案 平成 22 年度東金市ガス事業剰余金の処分について

問 災害準備積立金を 5 億円積立てた後、利益はどのように活用するのか。

答 現在、ガス料金の原価計算をしており、剰余金がどのくらいになるか未定であり、原価計算が終了した後、検討していく。

◆平成 23 年第 4 回定例会表決結果一覧 決算認定議案（継続審査分）◆

議案番号	件名	結果	前嶋 里奈	伊藤 幸	清宮 利男	斉藤 範吉	前田 京子	佐竹 真知子	石田 明	小倉 治夫	宍倉 敬文	塚瀬 一夫	渡邊 直樹	大野 政廣	水口 剛	中丸 悦子	布施 栄亮	広田 幸吉	石渡 徹男	宮山 博	松戸 進	早野 誠	今関 正美	戸田 英夫	賛成	
7	平成 22 年度東金市一般会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
8	平成 22 年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
9	平成 22 年度東金市老人保健特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
10	平成 22 年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
11	平成 22 年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
12	平成 22 年度東金市下水道事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
13	平成 22 年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
14	平成 22 年度東金市病院事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
15	平成 22 年度山武郡市予防接種健康被害調査特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21
16	平成 22 年度東金市ガス事業会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
17	平成 22 年度ガス事業剰余金の処分	可	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18

平成 23 年度議会報編集委員会

委員長 渡邊 直樹
 副委員長 倉倉 敬文
 委員 大佐 清前 野竹 田宮 嶋員 政真 京利 廣子 子男 奈

議会を傍聴しましょう

【傍聴席は 60 席です】

次の定例会は、2 月 24 日（金）10 時から開会される予定です。
 （受付は 8 時 30 分から）また、請願・陳情の提出期限は、2 月 17 日（金）です。
 詳しくは議会事務局まで 電話 0475 - 50 - 1181